



在土八幡神社を
紹介するホーム
ページはこちら
から

来年の大河ドラマは「豊臣兄弟！」が放映されることとなり、主人公の豊臣秀長公の重臣の一人である藤堂高虎公の配役も俳優の佳久創さんに決定したところ
です。

高虎公は、弘治2（1556）年に近江国犬上郡藤堂村（犬上郡甲良町在土）の土豪藤堂虎高の次男として生まれ、最終的には伊

しが旅のススメ

■「転職の達人」の出生地へ（甲良町）

藤堂高虎公 由緒地が点在



馬に乗った藤堂高虎公の像がある高虎公園＝甲良町在土で 藤堂高虎公像



賀、伊勢両国で32万3千石の領主になった戦国大名で、知勇兼備の武將でした。特に「築城三名人」の一人としても知られている高虎公は、一生に7回も主君を変えた「渡り奉公人」の代表格の武將として、過去に負のイメージがありました。近年の研究では、身長6尺2寸（約190センチ）の巨体をいかした戦場での武勇だけでなく、算術・鉄砲・築城など多くのことを学び実践し、現在でいうと

このスキルアップを図った、知勇兼備の武將でした。特に「築城三名人」の一人としても知られている高虎公は、一生に7回も主君を変えた「渡り奉公人」の代表格の武將として、過去に負のイメージがありました。近年の研究では、身長6尺2寸（約190センチ）の巨体をいかした戦場での武勇だけでなく、算術・鉄砲・築城など多くのことを学び実践し、現在でいうと

藤堂家発祥の地であり、高虎公出生地である甲良町在土地区は、古くは藤堂村と呼ばれておりましたが、彦根藩2代藩主井伊直孝公が「藤堂村と呼び捨てるのは恐縮也」として、在土村と改名させたとのことです。在土八幡神社は、藤堂家の祖先を祭る神社として、毎年50石の祭祀料が藤堂家より給され、藩主の代替わりには、お墨付きを出



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

【アクセス情報】在土八幡神社、高虎公園にはJR河瀬駅からバス11分「甲良町役場前」下車。車は名神高速道路湖東三山スマートインターチェンジ（IC）から10分。駐車料金は無料。

（甲良町観光協会・若林嘉昭）

し、この関係は廃藩まで行われました。